福祉情報誌

平成25年6月20日 発行 No.**241**

御殿場市社会福祉協議会

〒412-0042 御殿場市萩原988-1 TEL 0550-70-6801 HP http://gosyakyo.jp/ E-mail info@gosyakyo.jp

び運転り

ふれあいいきいきサロン活動は地域の皆様の手で運営されています。社会福祉協議会では、 地域ごとに担当者を配置し、サロンを含む地域福祉活動の企画や実施、組織運営のお手伝いを



誰もが住み慣れたまちで 安心して暮らすことができる

「福祉のまちづくり」

を目指し活動しています



「ふくっぴ~音楽隊☆」は、地域活動の場(いきいきサロン、子育てサロン等)で楽器演奏を行う音楽隊です。御殿場市社会福祉協議会の職員で結成され、現在精力的に活動中です。

ジャンルは、演歌、わらべ唄、クラッシックまで幅広く用意しています。 費用は無料ですので、お気軽に声をかけて下さい。

問い合せ、申込みは

御殿場市社会福祉協議会 地域福祉課 電話 70-6801まで

マスコットキャラクター ふくっぴ~

ひだまり No.241	もくじ
●社会福祉協議会の仕事・・・・・	1、2
●平成24年度事業報告・・・・・・	з
●平成24年度決算報告・・・・・・	4
●みくりや安心だねっと/さわやか	女性塾・・・5
●福祉情報玉手箱 ・・・・・・・・・	6

御殿場社協の仕事を紹介

社会福祉協議会の仕事には、大きく分けて2つの柱があります。

ひとつは、コミュニティーワーク(地域援助技術)と呼ばれる、「地域 | を対象に、間接的に福祉を推進するも の。もう一つは、ケースワーク(個別援助技術)と呼ばれる、「個人」を対象に、直接的な支援を行うものです。 御殿場社協は、この2つの柱を太く育てるとともに、うまく連結し、御殿場市のおける「ふ」普段の「く」暮ら しの「し」幸せを目指し事業を展開しています。

また、これらの事業は社協内だけで行われるものではなく、地域で生活する皆様の協力を得て、協働し進め られています。

3」だんの「(く)らしの「し」あれ

コミュニティーワーク(地域援助) のしごと

- ●サロン活動や地域内での支え合 いを中心とした「小地域福祉活 動」の推進
- 認知症高齢者を地域で支えるた めの「高齢者見守りネツトワーク」 の実施
- ●手話、点字、朗読、要約筆記、災害 ボランティア等のボランティア育 成のための各種講座を開催
- 福祉教育の推進

ケースワーク(個別援助) のしごと

- ●介護保険サービスの実施
 - 1.地域包括支援センター事業
 - 2.居宅介護支援事業
 - 3.訪問介護事業
 - 4.訪問入浴事業
- ●生活介護事業所あけぼのの運営
- 権利擁護の活動
- ふれあい福祉相談センターの運営 他

地域の皆様、関係機関、福祉施設等 連携・協働

地域福祉課 御殿場市社会福祉協議会 70-6801

いたします。

口(年額) 一, 口(年額) ■特別会員 ||賛助会員

他

ので、社会福祉協議会までご連 できる「福祉のまちづくり 皆様を広く募集しております へとしてご支援くださいます 通じて受け付けております めるために、特別会員・賛助会 お申し込みについては、年間 市民の皆様が、

福祉団体として、 をいただき、社会福祉事業を推 企業・団体・個人の皆様にご支援 しています。 社会福祉協議会は、民間社 市内の様々な

24万人余と過去最高を更新しな 予測され、また生活保護受給者は ら、引き続き益々の少子高齢化が 見られ、加えて、大規模な財政出 効果に支えられ底入れの動きが 昇などにより回復軌道への期待が 本大震災からの復興需要や政策 お増加しています。 高まってきています。しかしなが 動を背景に円高修正や、株価の上 平成24年度の日本経済は、 東日

開していけるよう積極的に、事業 地域福祉活動計画」を活動基本と 会は、大橋会長のもとで、「第3次 し、地域福祉が総合的・体系的に展 て、地域の人々や団体等と連携 このような中で、社会福祉協議

の強化・財政 の確

強に努めました。 関係法人にお願いし、財政基盤の増 度は、特に特別会費の増強を演習場 を整備し、必要な時に必要な研修が できる体制をととのえました。ま で貴重な財源となっています。今年 た、会費は、自主運営を進めるうえ 職員の育成を図るため、研修体制

の活性化に努めました。 係機関との連絡調整等を行い 事業の立案・開催支援、情報提供、関 の支援をはじめ、地域における各種 者のサロン」や「子育てサロン」など 各地域福祉推進委員会等の 「高齢



ボランティア活動 の推

とができました。また、トヨタ自動 が充実し様々な対応が出来るよう ありました。おかげ様で、福祉車両 に加え市民より福祉車両の寄付も 無償貸与の申し出をいただき、これ 車東日本株式会社より、福祉車両の 万円の善意が寄せられ、更新するこ 更新のため、市民への寄付をお願い 貸し出し事業では、新たに貸出車両 修会を開催しました。また福祉車両 養成講座やボランティアリーダー になりました。 たところ、個人、企業、団体から91 手話や朗読等の各種ボランティア

交流を促進しました。また、第29回 者交流会を支援し、避難者同士の 県社協主催の東日本大震災避難

平成24年度 成年後見制度活用セミナ

成年後見制度活用セミナ

援金は37件、136万円余で共同募金 募金や被災地の特産品の販売を行 会へ送金しました。 いました。本年度の東日本大震災義 ふれあい広場の中で、奇跡の一本松

『祉教育の推進

開のために、また、教育カリキュラム 絡会を開催しました。 祉教育の学習・体験プログラムの展 での一貫した事業を継続実施し、福 適応するよう、福祉教育研修・連 小学校から高校、特別支援学校ま

談に対応しました。 他部門も含め年間3,272件の相 にわたった「ふれあい相談」のほか、 心配ごと法律相談」等了つの分野 「家族なんでも相談」「結婚相談.

延べ7,539人の利用があり、訪問 をしました。デイサービス事業では、 は、述べ10,388回のサービス提供 援センターでは、4,562件の相談 スを提供しました。また、地域包括支 を作成、ホームヘルプサービス事業で とともに、玉穂地区高齢者支援ネッ と14件の介護予防プランを作成する 人浴事業では述べ46回訪問しサービ 業所で、延人数2935人の支援計画 トワークや高根地区ケア会議を開催 り、高齢者の支援活動をしました。 ケアプラン作成の居宅介護支援事

利擁護への取り組み

開催や研修等行いました。 度推進員会を立ち上げ、セミナー デル事業の委託を受け、成年後見制 見事業につきましては、県社協のモ の相談と支援を行いました。成年後 日常生活自立支援事業では、757

生活介護事業所「あけぼの」

排泄及び食事など必要な生活支援を 年より54人増の利用者に日中入浴: 行いました。また、日中一時支援では 延べな人に活動の場を提供しました。 利用者述べ数は、2,797人で昨

交流センターふじざくら指定管

9,190人の利用がありました。 福祉サービスと事業を実施し、20 事業、市民活動の推進等、総合的な 編成し、世代間交流、高齢者の支援 御殿場総合サービス、御殿場シル 人材センターとともにグループ

平成24年度 会計決算の概要

(単位:円)

					(十1年11)
		一般	会 計		
	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考	
経常収入	341,603,638	450,592,357	△108,988,719	介護保険収入 補助·助成·受託金 会計·経理区分資金移動 自立支援費等収入 会費·寄附金 共同募金配分金 事業収入·雑収入等	153,576,314 63,508,832 38,660,998 51,196,792 19,401,008 13,301,220 1,958,474
施設整備等収入	1,910,000	0	1,910,000	福祉車両更新1台·寄付1台	
財務収入	7,792,740	231,698,512	△223,905,772	中小企業退職共済制度掛金 遡及分取崩	
前期末支払資金残高	42,846,255	33,871,641	8,974,614	前年度繰越金	
収入合計	394,152,633	716,162,510	△322,009,877		
経常支出	351,806,019	472,045,690	△120,239,671	人件費 事業費(共募・助成金含む) 会計・経理区分資金移動 事務費	256,207,068 43,866,998 37,515,007 14,216,946
施設整備等支出	3,201,220	11,899,565	△8,698,345	福祉車両更新	
財務支出	5,500,000	189,371,000	△183,871,000	介護サービス事業安定基金	
支出合計		673,316,255	, ,		
収支差額(期末支払資金残高)	33,645,394	42,846,255	△9,200,861		

東田中塚本踏切高架下駐車場事業特別会計				
	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
事業活動収入	2,208,000	2,208,000	0	駐車料46台×4,000円×12ヵ月
事業活動外収入	159	160	△1	普通預金利息
前期末繰越活動収支差額	781,711	781,711	0	前年度繰越金
収入合計	2,989,870	2,989,871	△1	
事業活動支出	1,729,341	1,689,738	39,603	管理業務委託費、土地占用料、法人税等
事業活動外支出	478,818	518,422	△39,604	一般会計への操出
支出合計	2,208,159	2,208,160	△1	
収支差額(期末支払資金残高)	781,711	781,711	0	

御殿場市民交流センター管理運営事業特別会計					
	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考	
経常収入	121,948,797	122,644,765	△695,968	指定管理事業受託金 経理区分間の資金移動 事業収入等 施設管理費負担金	98,954,000 10,928,570 8,445,580 3,620,647
前期末支払資金残高	7,226,261	3,191,659	4,034,602		
収入合計	129,175,058	125,836,424	3,338,634		
経常支出	123,104,233	118,610,163	4,494,070	事務費 人件費 会計·経理区分資金移動 事業費	85,157,198 15,903,895 14,569,570 7,473,570
施設整備等支出	489,195	0	489,195	インバータ発電機2台	
支出合計	123,593,428	118,610,163	4,983,265		
収支差額(期末支払資金残高)	5,581,630	7,226,261	△1,644,631	_	

一般会計・特別会計合計				
	本年度決算額	前年度決算額	増減	備考
総収入	526,317,561	844,988,805	△318,671,244	
総支出	486,308,826	794,134,578	△307,825,752	
収支差額(期末支払資金残高)	40,008,735	50,854,227	△10,845,492	

「みくりや安心だねっと協力隊」に登録しませんか?

「みくりや安心だねっと」とは

認知症の方は、自分の変化に不安を感じたり、悩んだり苦しんだりしています。また、その 家族も、様々な葛藤の中で認知症と向き合って います。

みくりや安心だねっとは、地域で暮らす認知症の方を、地域住民で見守るためのネットワークです。

地域包括支援センターが中心となり、地域の 様々な機関、団体、事業所、個人が参加し、認知 症の方でも安心して生活できる地域を作ること を目指し発足しました。

認知症の方とその家族を、地域内で温かく見 守るための、新たな取り組みです。



協力隊の役割

- ◎日々の見守り
- ◎登録した認知症の方が行方不明になった場合のできる範囲での捜索協力

協力隊への登録は、お住まいの地域の 地域包括支援センターへご連絡ください。 みなさまのご協力をお願いいたします。



詳しくはこちらへお問い合わせください 地域包括支援センター等連絡先一覧表

名 称	電話	担当地区
○十字の園	84-5950	御殿場
○富岳	87-6873	富士岡
○菜の花	70-6804	玉穂・高根
○あすなろ	89-7929	原里・印野
御殿場警察署	84-0110	
市役所介護福祉課	83-1463	

○印は地域包括支援センターで、緊急時・深夜・休日を含め 24時間対応します。

日時平成25年7月4日(木)対象市内在住の概ね60歳以上の女性参加費無料申し込み・問い合わせ本間い合わせ



ためがほうよう。 あきらめないで、毎日を快適に過ごす方法ための尿失禁予防教室を開催します。 地域包括支援センター菜の花では、女性の



面白い役に立つ福祉情報玉



楽しく学んでイキイキ暮らそう

御殿場市民交流センター「ふじざくら」

御殿場市民交流センター「ふじざくら」では、健康づくり・生きがいの増進を目的に、各種の教養講座を開催します。

申込み・問い合せ

市民交流センター「ふじざくら」〒412-0042 御殿場市萩原988-1

TEL 0550-70-6800 FAX 0550-70-6810

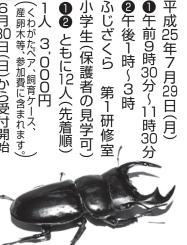
「受付開始日」の午前9時より窓口及び電話で受け付けを開始します。

平成25年7月29日(月

❷午後1時~3時

電話・FAXの場合は受付開始日の午前10時から受付を開始します ただし、窓口及び電話で定員に達した場合は、受付けできませんのでご了承ください

小学生(保護者の見学可 6月30日(日)から受付開始 ●❷ ともに12人(先着順 産卵木等、参加費に含まれますくわがたペア、飼育ケース、 3,000円



万・繁殖方法を勉強しよう。 、わがたの王様 おおくわがたの飼い方・育て

加者慕 (初心者向け)

ふじざくら

❷午後1時~3時

小・中学生とその保護者 6月23日(日)から受付開始 エプロン・手拭きタオル ●❷ ともに12組(先着順 2,500円

親子で楽しく陶芸作品を作ってみましょう。 夏休みの思い出として

平成25年7月28日(日) ●午前9時3分~11時3分

第3.4会議 室 ~参加者募集

いのちの写真パネル展 ~21世紀の平和へ願いをこめて~

「生きたくても生きられなかった時代があったことを 知ってほしい」そして、いのち、戦争、平和などについ て考える写真展です。

平成25年9月12日から15日 時 午前9時から午後5時まで (初日のみ午前11時開催)

御殿場市民会館 展示ホール

入場料 無料

御殿場市遺族会

御殿場社会福祉協議会/ 問い合せ

話 70-6801



御殿場市老人クラブ連合会「50周年記念誌」 ~探しています!昔の写真や記録を

御殿場市老人クラブ連合会は、昭和39年に発足し 今年で50周年を迎えました。その記念として、「50 周年記念誌」の発行を計画しています。その資料とし て、昭和時代の老人クラブ活動の写真や記録を探し ています。写真や記録をお持ちの方がおられましたら、 ぜひ連絡ください。

御殿場市老人クラブ連合会事務局 市民交流センターふじざくら内

話89-2513

担当 井上